

千葉県馬術協会公認

2018 ジャパンカップ ニューオリンピック 馬術大会 第8戦 アマチュア ジャンピング フェスティバル

実施要項

- ◇主催 ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校
 - ◇公認 千葉県馬術協会
 - ◇協賛 日本レジャーホース ライディング協会
 - ◇協賛 日本ポニーコンクール&コンペティション協会
 - ◇後援 全国都道府県馬術競技推進機構
 - ◇期日 2018年11月17日(土)・18日(日) [16日フレンドシップ]
 - ◇会場 ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校 富里トレーニングファーム
- 住所 千葉県富里市根木名813-2
TEL 0476-91-0038
FAX 0476-91-1086

1 競技種目

別紙 1-A 及び 1-Bをご参照下さい。

2 申込み期日及び振込先

- ・申込締切日 平成30年10月28日(日)必着
- ・申込先 ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校
289-1622 千葉県山武郡芝山町宝馬21-5
- ・振込先 山武郡市農業協同組合 千代田支所
普通預金 0009638 株式会社 ニューオリンピッククラブ

* 申込みの際には、《エントリー用紙表紙》《エントリー用紙》《馬匹入厩届》《誓約書》の4点を揃えて郵送してください。(締切日必着)

* エントリー料・馬匹登録料・昼食代に関しては、上記口座へお振り込み下さいますようお願い致します。

3 打合わせ会議

平成30年11月16日(金)17:00より、ニューオリンピッククラブ宝馬乗馬学校富里トレーニングファームにて行いますので、参加団体代表者の方は必ず出席してください。

4 馬匹入退厩時間について

- ・入厩 平成30年11月16日(金) 7:00~17:00まで
- ・退厩 平成30年11月18日(日) ~18:00頃まで。

5 参加条件

- ・選手は必ず誓約書を提出して下さい。
未成年者の参加の場合は保護者の同意・承諾の上に保護者の署名した誓約書を提出して下さい。
- ・選手は何らかの傷害保険に加入した上で参加してください
- ・本大会に参加する選手はアマチュアもしくはプロの区別をいたします。
- ・本大会のアマチュアとは、馬業界において何かしらの収入をまったく受けていない者を指します。
但し、馬業界企業の事務職専門者は除く。
- ・本大会のプロとは、乗馬・競走馬業界において多少に係わらず収入を得ている、又は得ていた経験がある者を指します。
本大会に参加されるプロとは、
過去全日本馬術競技に出場経験のある選手。
全日本障害馬術大会 Part I 及び II、ヤング、ジュニア、チルドレン。
全日本総合馬術大会 ヤング、ジュニア、チルドレン。
国民体育大会（障害馬術種目）
- ・場内での騎乗の際には、必ず3点式ヘッドギアのヘルメットの正しい着用をお願いします。
また、万が一の際のリスク軽減のためにもボディープロテクターの着用での騎乗をお勧め致します。

6 表彰/参加奨励金

- ・優勝者には賞状と馬リボン。他 2位～6位に馬リボンを贈呈します。
第11競技は優勝者のみに賞状と馬リボン、飼育奨励金として¥20,000-。
詳細は別紙2を参照してください。
- ・表彰式は場内アナウンスにてご案内し、審判塔前にて執り行います。(3～4競技毎に)
入賞者は必ず正装にて表彰式に参加してください。
- ・本人がやむを得ず欠席の場合は代理者の出席を認めますが、その場合の代理者は相応しい服装にて出席するようお願いいたします。
- ・表彰式に出席しない場合、入賞を取り消しとする場合もありますのでご注意下さい。
- ・全競技の入賞内国産馬匹にはポイントが与えられ、その最多獲得馬には内国産飼育奨励金がございます。
- ・およそ半数の競技に高額飼育奨励金を設定しています。別紙2参照
表彰式では、防犯上 目録の授与とさせていただきます、後日 指定口座に送金いたします。
- ・表彰、飼育奨励金の授与は基本的に参加頭数の1/4位までとする。
但し、参加頭数の1/4が3位までに満たない場合でも3位まで馬リボンを授与いたします。

7 審判規定

- ・(公社)日本馬術連盟競技会規程最新版の基準Aを適用する。
但し、第236条1.(V)、第241条3. 24は3回目の不従順とする。(3反抗失権)
- ・指導者はアマチュア競技中に馬場内にて、アドヴァイスを行う事が出来る。
競技中、走行が危険と思われる場合、関係指導者は審判長に対して、その場で棄権を告げることが出来る。
- ・その他の詳細については打ち合わせ会議において決定する。

8 注意事項

- ・競技の出場順番は主催者側が定めます。
- ・エントリー数に応じて、競技開始順序を変更やキャンセルをする場合があります。
- ・エントリー申込み後の馬匹、選手変更は1件に付¥1,000-の変更手数料を徴収致します。
- ・選手及び馬取扱い責任者は、一般観覧者に対しても事故のないよう十分に注意を払ってください。
- ・選手及び馬取扱い責任者は、競技場周辺・練習場・厩舎内において馬匹同士、馬匹と人間等に事故のないよう細心の注意をお願いします。
- ・厩舎及び、その周辺は参加団体の自主管理とする。厩舎の掃除はもちろん、その他の器物破損など、お互いに充分注意を払い、事故のないよう注意して下さい。
- ・万一の場合、応急処置は致しますが、主催者はその責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。
- ・騎乗の際には必ず3点式固定ヘルメットの着用を願います。また、ボディープロテクターの着用をお勧めいたします。

9 防疫について

ア 馬インフルエンザ予防接種

- ①基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2ヵ月以内に2回目の ワクチン接種を行い、その後、7ヵ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
- ②競技場へ入厩する6ヵ月+21日以内に補強接種(または基礎接種の2回目)を受けていなければならない。
- ③2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。

イ 流行性脳炎(馬の日本脳炎)予防接種

平成30年5月1日以降に、2週間から2ヶ月の間隔で2回摂取していること。

10 馬インフルエンザ対策について

・馬インフルエンザ対策として、以下の条件を満たした上で入厩してください。

- ① できるだけ他の馬と隔離し、移動の7日前以降馬インフルエンザを疑う臨床症状を示さなかったこと。
- ② 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹼等で消毒し、消毒証明書を携行すること。

以上